

2025年度社員による施設自己評価表

施設名 ちゃいるどほーむ

<評価方法>

- ・2025年度の全体的な計画の編成と実施に関する評価を行った。
- ・評価は施設に所属する全社員が実施を行い、その分布割合を示している。

A：そう思う B：どちらかというと思う C：どちらかというと思わない D：思わない
その他：回答できない、知らない、対象外

項目	内容	自己評価分布				
		A	B	C	D	その他
保育目標	保育目標の具現化に向けて乳幼児の実態を踏まえた目標設定をしている。	28.60%	71.40%	0.00%	0.00%	0.00%
	保育目標は、施設や地域の特色を生かしたものになっている。	21.40%	71.40%	7.10%	0.00%	0.00%
	保育目標は、地域社会の要請や保護者の願いを反映したのものになっている。	28.60%	71.40%	0.00%	0.00%	0.00%
保育計画	保育計画は乳幼児の実態に即して作成している。	21.40%	64.30%	14.30%	0.00%	0.00%
	保育計画は保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行えている。	21.40%	42.90%	35.70%	0.00%	0.00%
	保育計画は評価結果をもとに保育実践の改善に努めている。	57.10%	28.60%	14.30%	0.00%	0.00%
	年間計画・月間計画・週間計画・1日の計画については現行のやり方で問題ない。	21.40%	64.30%	14.30%	0.00%	0.00%
	生活の場にふさわしい環境と取り組みを行っている。	64.30%	35.70%	0.00%	0.00%	0.00%
	くつろいだり、落ち着ける場所や眠たくなったときに安心して眠る空間が確保されている。	21.40%	42.90%	35.70%	0.00%	0.00%
	子どもが主体的に遊びを選択肢、遊びこむことができる環境が整備されている。	0.00%	71.40%	28.60%	0.00%	0.00%
	発達段階および興味関心に応じた遊具・玩具が用意されてコーナーを設置している。	14.30%	57.10%	28.60%	0.00%	0.00%
	玩具・素材・用具など、自分で選択して出して遊ぶことができる状態になっている。	57.10%	28.60%	14.30%	0.00%	0.00%
	食事のための空間の確保はできている。	50.00%	50.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	季節の移り変わりが感じられるような空間構成ができています。	35.70%	50.00%	14.30%	0.00%	0.00%
	保育士の声（大きさ・言葉遣い）や音楽などの音に関する配慮はできている。	35.70%	50.00%	14.30%	0.00%	0.00%
	保育士自身が子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。	35.70%	64.30%	0.00%	0.00%	0.00%
	子どもに対して分かりやすい豊かな言葉遣いで話している。	85.70%	14.30%	0.00%	0.00%	0.00%
	子どもの気持ちを受け止めてその都度対応している。	28.60%	71.40%	0.00%	0.00%	0.00%
	基本的な生活習慣や生理現象に関しては、極力一人ひとりの子どもの状況に応じて対応できている。	35.70%	64.30%	0.00%	0.00%	0.00%
	身近な自然や社会と関わるができる取り組みがなされている。	64.30%	28.60%	7.10%	0.00%	0.00%
	様々な表現活動（音・アート・造形・身体表現等）が自由に体験できるように配慮されている。	7.10%	64.30%	28.60%	0.00%	0.00%
	遊びと生活を通して、人間関係が育まれるように配慮できている。	28.60%	71.40%	0.00%	0.00%	0.00%
行事	行事の種類や実施回数は適切である。	50.00%	50.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	行事のねらいを計画や実施に十分活かしている。	35.70%	64.30%	0.00%	0.00%	0.00%
	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動になるように計画・実施をしている。	21.40%	64.30%	14.30%	0.00%	0.00%
	計画・実施・評価・改善の体制は取れている。	42.90%	21.40%	35.70%	0.00%	0.00%
	保護者の願いや意見を取り入れる体制がある。	64.30%	28.60%	7.10%	0.00%	0.00%
食事	手づくりおやつや季節感のある旬の食材を給食に取り入れるなど、喫食状況に基づいた食育活動を工夫して行っている。	64.30%	35.70%	0.00%	0.00%	0.00%
	子どもの食生活を充実させるため、家庭との連携を行っている。	42.90%	50.00%	7.10%	0.00%	0.00%
	食物アレルギーは、個別に配慮し食事を提供している。	85.70%	14.30%	0.00%	0.00%	0.00%
	登園時や保育中の子どもの健康管理はマニュアルがあり、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	64.30%	28.60%	7.10%	0.00%	0.00%
	感染症への対応はマニュアルがあり、発生に際してその状況を保護者に連絡・周知を行っている。	85.70%	14.30%	0.00%	0.00%	0.00%
	専門医からの指示があった場合において、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。	71.40%	28.60%	0.00%	0.00%	0.00%

	内科検診・歯科検診の結果について、社員や保護者に伝達をし、それを保育に反映させている。	57.10%	42.90%	0.00%	0.00%	0.00%
人権尊重	子どもの人権に十分配慮するとともに、分化の違いを互いに尊重する心を育てるように配慮している。	21.40%	78.60%	0.00%	0.00%	0.00%
	子どもの権利擁護に関する知識を施設として有している。	35.70%	64.30%	0.00%	0.00%	0.00%
	性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識が子どもに植え付けられないように配慮している。	21.40%	42.90%	35.70%	0.00%	0.00%
説明責任	理念や基本方針が保護者に周知されている。	57.10%	14.30%	28.60%	0.00%	0.00%
	運営に関する情報提供について伝える工夫を行っている。	57.10%	21.40%	21.40%	0.00%	0.00%
	利用者が意見を述べやすい体制が確保されている。	57.10%	21.40%	21.40%	0.00%	0.00%
情報保護管理	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っている。	85.70%	14.30%	0.00%	0.00%	0.00%
	利用者のプライバシー保護に関する規定・マニュアルなどを整備している。	57.10%	42.90%	0.00%	0.00%	0.00%
	各書類帳簿は適切な時間・方法で作成・処理し保存されている。	42.90%	21.40%	35.70%	0.00%	0.00%
	遵守すべき法令などを正しく理解するための取り組みを行っている。	35.70%	42.90%	21.40%	0.00%	0.00%
苦情解決	保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、迅速に対応している。	50.00%	50.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	苦情解決の仕組みが確立され、十分に周知・機能している。	50.00%	50.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	苦情受付をしたものについては、必要に応じて第三者委員や行政に相談できる体制になっている。	42.90%	50.00%	7.10%	0.00%	0.00%
保護者支援	自治体、医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報提供を行っている。	50.00%	50.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	一人ひとりの保護者と日常的な情報交換にくらべて、必要に応じた個別面談などを行っている。	85.70%	14.30%	0.00%	0.00%	0.00%
	家庭状況や保護者との情報交換の内容は必要に応じて記録されている。	85.70%	14.30%	0.00%	0.00%	0.00%
虐待防止	虐待を受けていると疑われている子どもの早期発見に努め、得られた情報が園長に届く体制ができている。	71.40%	28.60%	0.00%	0.00%	0.00%
	虐待を受けていると疑われている子どもの保護者への対応について、児童相談所等の関係機関に照会・通告を行う体制がある。	64.30%	28.60%	7.10%	0.00%	0.00%
安全対策・事故防止	調理場、水回りなどの衛生管理はマニュアル等に基づき適切に実施されている。	57.10%	28.60%	14.30%	0.00%	0.00%
	事故防止に関する仕組み（マニュアル）があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。	64.30%	21.40%	14.30%	0.00%	0.00%
	事故防止に関する仕組み（マニュアル）があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。	64.30%	28.60%	7.10%	0.00%	0.00%
	事故が発生した場合の対応フローが定まっている。	78.60%	21.40%	0.00%	0.00%	0.00%
	施設内外の安全点検を計画的に行っている。	57.10%	42.90%	0.00%	0.00%	0.00%
	不審者等に対する周到な配慮を行っている。	21.40%	71.40%	7.10%	0.00%	0.00%
	乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関などと連携を図ることができている。	35.70%	64.30%	0.00%	0.00%	0.00%
	乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関などと連携を図ることができている。	35.70%	64.30%	0.00%	0.00%	0.00%
研修計画	社員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	42.90%	50.00%	7.10%	0.00%	0.00%
	定期的に教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	42.90%	50.00%	7.10%	0.00%	0.00%
	社員の質の向上に対する取り組みを行っている。	57.10%	42.90%	0.00%	0.00%	0.00%
つ開 く か れ た 施 設	地域との関係が適切に確保されている。	35.70%	64.30%	0.00%	0.00%	0.00%
	施設が有する機能を地域に還元できている。	14.30%	64.30%	21.40%	0.00%	0.00%
	ボランティア等の受入に対して積極的に受入を行っている。	42.90%	35.70%	21.40%	0.00%	0.00%

連携 接 続	連携園との間で社員同士の交流の機会を設け、子どもの発達・発育などに関して事前に共有して連携する体制が整備されている。	21.40%	57.10%	21.40%	0.00%	0.00%
	自由記述 全社員が同じ目標に向かい、子どもたち一人ひとりにとってより良い保育を目指して、日々前向きに工夫を重ねている。社員同士の連携も一段と深まってきている。 日々の振り返りや保育士間での意見共有が定着し、保育がしやすい環境がさらに整ってきた。子どもの主体性を伸ばせるよう、引き続き環境設定の工夫を続けていきたい。 連携園との交流も回数を重ね、子どもの発達や進級時の様子を共有できる体制が安定してきた。地域や家庭との関わりも今後さらに広げていきたい。					